

香川高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	保健・体育 V	
科目基礎情報						
科目番号	200024		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	電気情報工学科 (2018年度以前入学者)		対象学年	5		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	教科書: 現代保健体育 (大修館書店)					
担当教員	吉澤 恒星/中瀬 巳紀生					
目的・到達目標						
様々なスポーツ種目の実践を通じて、①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク (団体行動) やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得、を目指す。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
様々なスポーツ種目の実践を通じて、健全な身体の発達及び体力の向上がみられる	スポーツ種目全般について、試合をこなす体力が獲得できる。	得意な種目について、試合をこなす体力が獲得できる。	全ての種目において、試合をこなす体力が獲得できない。			
様々なスポーツ種目の実践を通じて、生涯スポーツ実践のための基礎スキルを獲得できる	スポーツ種目全般について、基礎スキルを体現できる。	得意な種目について、基礎スキルを体現できる。	全ての種目において、基礎スキルを体現できない。			
様々なスポーツ種目の実践を通じて、技術者として求められるチームワーク (団体行動) やルール遵守といった模範的な態度を醸成できる。	授業での種目実践 (試合など) においてグループの中でリーダーシップを発揮できる。	授業での種目実践 (試合など) においてグループの中で良好な人間関係を構築できる。	授業での種目実践 (試合など) において人間関係を構築できない。			
様々なスポーツ種目の実践や保健の授業を通じて、健康に対する基本的な知識を習得できる	健康に対する基本的な知識を十分に習得し、日々の生活の中で実践できる。	健康に対する基本的な知識を習得し、日々の生活の中で部分的に実践できる	健康に対する基本的な知識を習得できず、実践できない。			
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	様々なスポーツ種目の実践を通じて、①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク (団体行動) やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得、を目指す。					
授業の進め方と授業内容・方法	学習目標①～③に対応して、スポーツ種目の実践を実技形式の授業でおこなう。なお、種目によっては体力状況を考慮して内容を変更する場合がある。					
注意点	グラウンド状況が不良の場合は、特に運動場での実施種目について学習内容を変更する。この科目は、本年度内及び進級後に再試験を実施しない。この科目の単位修得が進級要件となるので、必ず修得すること。					
授業計画						
	週	授業内容・方法	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	選択 (バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク (団体行動) やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得		
		2週	選択 (バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク (団体行動) やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得		
		3週	選択 (バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク (団体行動) やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得		
		4週	スポーツ大会練習	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク (団体行動) やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得		
		5週	選択 (バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク (団体行動) やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得		
		6週	選択 (バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク (団体行動) やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得		
		7週	選択 (バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク (団体行動) やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得		
		8週	選択 (バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール)	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク (団体行動) やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得		

4thQ	9週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	10週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	11週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	12週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	13週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	14週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	15週	選択（バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・サッカー・ソフトボール）	①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スポーツ実践のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク（団体行動）やルール遵守といった模範的な態度の醸成、④健康に対する基本的な知識の習得
	16週	試験実施せず	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	40	40
専門的能力	0	0	0	0	0	40	40
分野横断的能力	0	0	0	0	0	20	20